

WE21 ジャパン厚木 2021年度 支援報告

東日本大震災復興支援

【宮城県気仙沼市】

■ 「NPO法人 プロジェクトK」

被災者及び地域住民生活支援、
母親対象の子育て支援、
いのちの大切さを
伝える事業

100,687 円

(店頭募金 =
32,787 円含)

【福島県郡山市】

■ 「甲状腺ガン支援グループ
あじさいの会」福島県内の小児甲状腺患者と
家族及び支援者へのサポート事業

200,000 円



◆ 支援総額：2,200,687 円

2021年度も新型コロナウイルスの蔓延
で対策を考え工夫する年となりました。
おおぜいの皆さまにご協力ご支援を頂き
ましたことに、感謝申し上げます。

在日外国人支援



【東京及び周辺地域】

■ 「認定NPO法人 シェア
＝国際保健協力市民の会」外国人母子の保健医療サービスへの
アクセス改善プロジェクト支援

100,000 円

ネパール

■ 「NPO法人 ベルダレルネーヨ」
カンチャンジャンガ紅茶農園周辺の
子どもたちへの高等教育支援

800,000 円



カンボジア

■ 「認定NPO法人
幼い難民を考える会」
コンポンチュナン州にある
「村の幼稚園」の継続支援

800,000 円



ミャンマー

■ 「公益社団法人
シャンティ国際ボランティア会」タイ国境付近の
ミャンマー難民
キャンプでの
図書館事業支援

200,000 円



【その他の支援】

* 店頭回収の「書き損じ及び未使用はがき」171枚は「幼い難民を考える会」に、
外国コインはユニセフに寄付致しました。

* 3月より開始した「ウクライナ支援募金」へのご協力もよろしくお願い致します。

販売できなかった衣類はどうなるの？

リユース・リサイクル工場 見学報告 実施日：6/15

WE ショップで販売できなかった衣類は、衣類の故繊維業者：ナカノ(株)秦野工場に搬入しています。どんな工程で衣類をリユース・リサイクルしているのか、工場見学に行ってきました。

繊維リサイクルの歴史や現状等を伺った後、実際の作業を見学させて頂きました。まずは搬入されてくる圧倒的な衣類の量に驚き、一点一点が「中古衣料」として、「反毛材料＝再生原料」等として手分けされている工程にも驚きました。

工場では、ほぼ100%がリユース・リサイクルされていましたが、日本全体の衣類リサイクル率は30%程度です。

検索 環境省 サステナブルファッション



ナカノ(株)秦野工場では、近隣自治体や様々な団体等から回収した衣類も含め、**10t / 日**の衣類を手作業で250種類に仕分けしています。

40%

「中古衣料」として主に南アジアに輸出

30%

「反毛材料」（＝糸に紡いで製品化する）としてウールセーターやフェルト、クッション材、断熱材等の原料となる

20%

「工業用ウエス」として裁断し利用される

5%～

資源化不能品



選別作業は人力で行われ、汚れ、形、素材、色など手に取った瞬間に判断し分ける。より細かく仕分けするためにベルトコンベアで1階から2階へ。



選別後、圧縮機でプレスされ梱包される



建屋内に高く積みあがった輸出用中古衣料



参加者感想

たくさんの衣類が仕分けされ、従業員さんの手際の良さには感心しました。と同時にたくさんの衣類が山積され、ベルトコンベアで運ばれる光景に悲しい気持ちになりました。

最近ファストファッションが主流になり、使い捨ての風潮になっています。

見学をして、衣類だけでなく、いろいろな面で物を大切に、丁寧な暮らし方にシフトして行く必要性を感じました。多くの気づきがあり、良い体験となりました。

チャリティショップ

WEショップ 厚木1号店

厚木市中町3-18-5 ☎ 046 (296) 2555

E-mail: we2|atsugi@mou.ne.jp

■ 営業時間：10:00～16:00

■ 定休日：日曜日・祝祭日

* 変則的な休業もありますので
お問い合わせください

